



学校通信

北九州市立八幡特別支援学校

校長 井上 弘之

学校だより NO. 2

令和7年 5月 1日(木)

【3つのだいじ】 げんきはだいじ あいさつはだいじ やる気はだいじ

新入生を迎え2週間が過ぎました。校内には明るく元気な声が響いています。今年度の学校教育目標達成のため、「目指す学校像」「目指す生徒像」「目指す教職員像」を定めました。今年度もこれまでの学校づくりを継承しつつ、【チームで】【元気で】【笑顔で】挑戦する学校をキーワードに教職員が一丸となって、取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いします。今回は、本校の「目指す児童生徒像」と「校長としての三つの柱」について紹介します。

目指す児童生徒像「三つのだいじ」

① よく働く子(健康で安全な生活など「健やかな体」) 元気

[げんきは、(だ)れでも(い)きいき(じ)ょうぶなからだ]

毎日、元気に学校に来てほしいと思います。規則正しい生活をして、好き嫌いせずしっかり食べて、運動をして、健康な身体をつくるのがだいじです。

② 礼儀正しい子(あいさつや笑顔など「心の育ち」) 挨拶

[あいさつは、(だ)れにでも(い)つでも(じ)ぶんから]

あいさつはコミュニケーションの第一歩です。「おはようございます」「こんにちは」など、自分から笑顔であいさつをすることはだいじです。

③ 自分でする子(学んだことを活かす「確かな力」) やる気

[やる気は、(だ)れでも(い)っぱいチャレンジ(じ)りつのちから]

何にでもチャレンジして、自分でできることを増やすことが、将来、社会生活で「生きる力」をつけるのがだいじです。

校長としての三つの柱

- ① 昨年末より実施しています「心の健康観察」による、児童生徒の心の変化を早期に発見し、一人一人の児童生徒によりそい、児童生徒が元気に安心して楽しく学校生活を送ることができる環境づくり。
- ② 電話や連絡帳などで情報連携を行い、保護者の皆様とのコミュニケーションを大切に、信頼関係を基盤とした環境づくり。
- ③ 教職員の元気が教育に大きな力を与えることに視点をおき、業務改善(例えば、17:00~8:00まで、留守番電話機能使用等)を通して職員が元気で健康である環境づくり。

5月の主な行事予

1日(木)尿検査①	7日(水)~12日(月)家庭訪問	13日(火)中1、高1心電図
14日(水)小1・2・3視力検査	15日(木)歯科検診	16日(金)尿検査②
20日(火)眼科検診	21日(水)PTA 家庭教育学級	23日(金)小1・転入生心電図
28日(水)耳鼻科検診	29日(木)小1・2・3・4内科検診	30日(金)高等部実習出発式